

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2023

11

令和5年11月1日

No.720



秋まつり 心躍るひととき

- 特集1. 秋まつり
- 特集2. 源流サミット
- 特集3. ダリアの華展

10月13日(金)

第14回 全国源流サミット in福島県塙町



講師 東京農業大学 名誉教授 宮林茂幸氏
テーマ「源流と共に生きる私たち」



バルーン・パフォーマーによるパフォーマンス

9月24日(日)

はなわの 秋まつり



講演する宮林教授



笹原小の児童による和太鼓演奏



真剣に聞き入る聴講者



首長サミットの模様

10月13日(金)、全国の河川の源流域に位置する30自治体で構成される『全国源流の郷協議会』の代表者が一堂に会し、『第14回全国源流サミットin福島県塙町』が町公民館大研修室で開催され、関係者約150人が出席しました。同協議会では、加盟する自治体による持ち回りで毎年、同サミットを開催し、源流資源の大切さや周辺の環境資源保全の重要性を発信しています。

源流を守り国土保全を推進するために

とを、様々な視点から説明しました。講演終了後には『源流と共に生きる私たち』をテーマにパネルディスカッションが行われました。宮林教授がコーディネーターとなり、県内水面水産試験場調査部長の島村信也氏、久慈川第一漁協組合理事の芳賀正光氏、スタジオロム代表でフォトグラファーの芳賀元昌氏、森の案内人の佐川美子氏、森林ヨガ講師の阿久津睦子氏がパネリストとして参加しました。近年の温暖化や災害の影響が源流域におよび生態系が変化している状況下において今後、源流域周辺の自然を守り次世代にどう引き継いでいくのかなどを議論しました。源流を守ることは、国土保全と安心・安全な食糧生産や国内食糧の自給率向上につながるなどの意見が出ました。

全国源流の郷協議会とは
全国源流の郷(さと)協議会は、平成17年に、「源流」をコンセプトに町・村づくりに取り組んでいる町村が集まって組織しました。これまで『源流』の素晴らしさや大切さを発信するために『源流シンポジウム』や『源流サミット』の開催などに取り組んでいます。



ダリちゃん

輪投げ

開会式

オカリナ演奏



和太鼓演奏



木工教室

爽やかな秋日和、磐城塙駅前ではなわの秋まつりが行われ、多くの町民で賑わいました。キッチンカーはじめ様々な食ブースが出店し、太鼓やオカリナ演奏、バルーン・パフォーマーによるパフォーマンスが行われました。訪れた人々は、秋のひとときを満喫しました。



奥久慈街道サイクリング



令和3年度から始まった国土交通省認定のサイクリングコース「奥久慈街道」周辺の道路整備が一段落した8月27日(日)に、生まれ変わった「奥久慈街道」をお披露目するサイクリングイベントを開催し、県内外から40人のサイクリストが参加しました。参加者は、新しくなった「奥久慈街道」を満喫しました。

10月29日(日)には、JR東日本水戸支社協力のもと、列車2両を貸し切りサイクルトレインを利用して、久慈川サイクリングロードを走るイベントを実施します。

撮影：芳賀元昌



ダリアの華展2023

今年で12回目!! ダリアの華展2023

9月29日(金)〜10月1日(日)の3日間、池袋サンシャインシティ噴水広場で、ダリアの華展2023が開催されました。

『ダリアの公園』をテーマに、産地直送ダリアの販売やダリア摘み、ステージイベントなどが開催されました。

ステージ上は『ダリアパーク』をテーマに装飾され、ダリアの色・花型・大きさのバリエーションの豊かさが表現されました。

ステージイベントでは、ダリアの商品開発の事業を立ち上げた元タカラジェンヌ又梓晴輝さんのトークショーや、人気フランス人フラワーデザイナーのローラン・ポーニッシュさんによるデモンストレーションが行われました。

会場内では、ダリアの切花・鉢物が販売されたほか、ダリアを好きなだけ指定の容器に摘むことができるダリア摘みも行われました。

また、ダリちゃんも登場し、会場を盛り上げたほか、埼玉女子短期大学の学生によるダリちゃんダンスが披露されました。

さらに、噴水広場に設置された屋内大型商業施設では最大級の大きさとなる大型スクリーン上では『はなわのダリア』を紹介する動画が放映され、多くの来場者に『ダリアの町はなわ』を知っていただく機会となりました。会場の装飾では、はなわ折り紙愛好会の皆さんが製作したダリアの折り紙金屏風をはじめ、複数のダリアの折り紙も展示されました。



自らの考えを整理し、対話と協働を通して深め合う埴中学3年生の授業

令和5年度全国学力・学習状況調査結果公表
**小学校「話す・聞く」力が、
 中学校「数と式」「関数」の力が高まる**

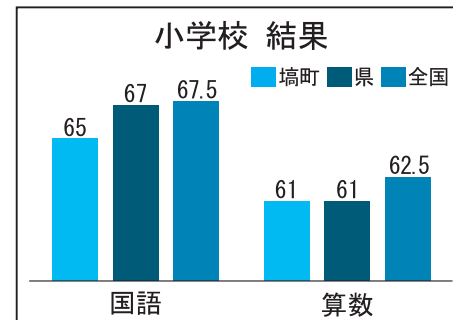
小学校で国語・算数
 中学校で国語・数学・英語を実施

全国学力・学習状況調査は、子どもたちの学習状況を把握するため、文部科学省が小学6年生と中学3年生を対象に、毎年実施しています。本年度は、4月18日(火)に実施され、小学校で、国語・算数の2教科、中学校で、国語・数学・英語の3教科の調査が行われました。また、学校や家庭での学習や生活の様子を尋ねる、質問用紙で答える調査も行っています。

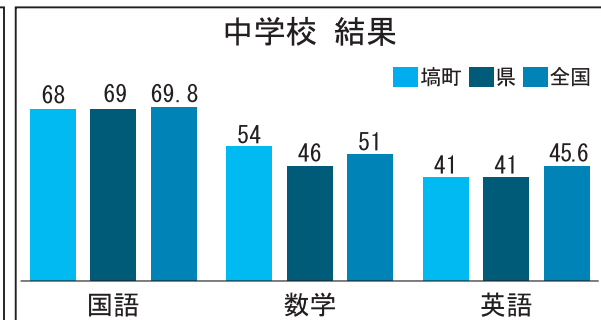
〈令和4年度からの変更点〉

実施教科「国語」「算数・数学」「理科」から「国語」「算数・数学」「英語」(中学校のみ)に変更。今までも3年ごとに「英語」と「理科」の調査が行われています。

※これらの調査結果は、各学校の児童・生徒の学力状況の一部であり、また、教育活動の側面であることをご理解願います。



【グラフ1】小学生の国語・算数の結果



【グラフ2】中学生の国語・数学・英語の結果

小学生 話す・聞く力が向上

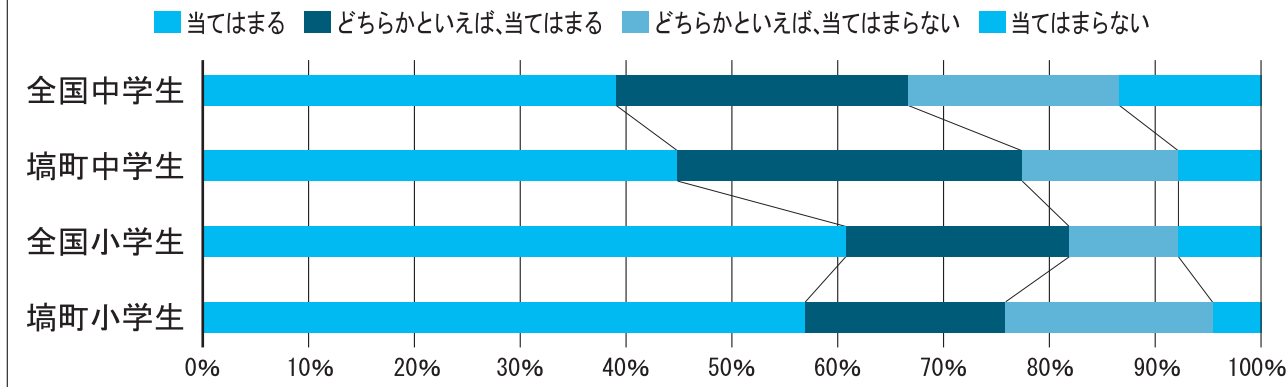
小学生は、国語と算数ともに全国平均を下回っています。国語は、「話すこと・聞くこと」の設問が全国平均を上回っていますが、「書くこと」に関する設問に課題があります。算数では、必要な情報を読み取ることなど「データの活用」に関する設問が全国平均を上回っていますが、「数と計算」、「思考・判断・表現」に関する設問に課題があります。

中学生 数と式、関数の力が向上

中学生は、数学の平均正答率が全国平均を上回り、国語と英語が全国平均を下回っています。

国語では、「読むこと」に関する設問が全国平均を上回っていますが、「話すこと・聞くこと」に関する設問に課題があります。数学では、「数と式」「関数」「データの活用」の設問は全国平均を上回っていますが、図形の設問に課題があります。英語では、「読むこと」に関する設問の正答率が全国平均とほぼ同じですが、「聞くこと」「書くこと」に関する設問に課題があります。

将来の夢や目標を持っていますか



【グラフ3】小中学生のアンケート結果

【グラフ3】から将来の夢や目標を持っている中学生の割合が全国平均より高く、夢や目標の実現を目指し学習に取り組む生徒が多い傾向が見られます。また、令和4年度より将来の夢や目標を持っていると答えた生徒の割合が増えています。

埴町教育委員会はこう考えます

児童・生徒の質問紙から基本的な生活習慣(朝食を毎日食べる、就寝時刻や起床時刻が決まっているなど)が整っている児童・生徒が多い傾向が見られます。特に、朝食を毎日食べる児童・生徒は、そうでない児童・生徒と比べて各教科の正答率が10ポイント以上高い傾向が見られます。各家庭でも、児童・生徒の生活習慣や質の向上にご協力をお願いします。

児童・生徒への質問で「将来の夢や目標を持っている」「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている」「難しいことでも、失敗をおそれないで挑戦している」「人が困っているときは進んで助ける」などの設問で肯定的な解答をする児童・生徒が昨年度より増えています。学校や家庭、地域で児童・生徒のさまざまながんばりを認め、励ましたりすることの積み重ねが成果につながっていると思われます。また、これらの質問に肯定的な解答をしている児童・生徒は、各教科の正答率が高い傾向が見られます。ぜひ、これからも児童・生徒のがんばりを支えていくことが大切です。

課題として、今年度もゲームやスマートフォンの利用時間が長い児童・生徒が見られます。ICT機器(タブレットなど)を勉強のために使うという児童・生徒の割合が低い傾向にあります。学校でも、ゲームやスマートフォンなどの機器との付き合い方やICT機器の学習などへの有効な使い方を指導しているところです。家庭でもしっかりとお子さんとルールを決めてゲームやスマートフォンを扱えるようにすることが大切です。

今後の改善ポイント

小学校は、「話す・聞く力」が、中学校は「数と式」、「関数」の力の高まりが見えます。これからは、特に児童・生徒の読解力向上を図る授業の改善に積極的に力を入れます。1人1人の児童・生徒が自分の将来の夢や目標を持って学習に取り組んでいます。今後は、その将来の夢や目標の達成を目指し、より自分を高めるための学習時間や学習内容、生活の見直しを自ら図る自己マネジメント力(自己管理能力)の向上を目指し支援します。

問い合わせ先 教育委員会 学校教育課 ☎43-4050

埴放課後児童クラブで避難訓練（地震）

9月14日(木)、午後4時から埴放課後児童クラブで、大地震を想定した避難訓練を行いました。今年度より、埴放課後児童クラブは旧埴幼稚園舎で育成支援をしています。この施設になり訓練をするのは、児童も職員も初めてでした。

9月1日の防災の日に合わせて、地震が起きた時の避難の仕方、避難時の約束「お・は・し・も」などについて防災意識を高め児童と話し合ってきました。

本番になると地震速報の音に、緊張が走る室内の様子が見られました。その後、職員の避難誘導のもと無事に避難することができました。

改めて、避難訓練をすることの大切さを実感しました。ご家庭でも、いざという時のために防災について話し合っておきましょう。



職員の誘導のもと避難する児童たち

埴小学校で防災教室

9月20日(水)、埴小学校体育館で、自衛隊福島地方協力本部の協力により、隊員7人が講師となり、6年生45人を対象に防災意識を高めることを目的とした防災教室が行われました。

はじめに、自衛隊の役割を紹介し、災害発生に備えて町防災マップを活用することの必要性を確認しました。

続く実技では、ロープワークと担架作製を体験しました。

体育館内には、自衛隊の装備品や活動する隊員の写真の展示ほか、自衛隊の車両見学も実施しました。



担架作製を体験する児童たち

ロープワークを体験する児童たち



立体的な菊ができました



参加者と完成した作品を囲んで



楽しく活動できました

写真右・大友 陸玖さん(代官町)

何枚も折った鶴を貼り付けるのが難しかったです。お年寄りに教えてもらって、一緒に折ったのが楽しかったです。



マナビはなわ

埴町生涯学習だより～11月号～

10月14日(土)、はなわ探検隊第5回活動『長寿学園との合同活動』を埴町公民館で行いました。

町内のお年寄りとのふれあいや、つながりを持つことを目的に共同での作品づくりに挑戦しました。折り紙愛好会の皆さんを講師に、隊員と長寿学園の参加者でペアを組み、折り紙で大小の鶴を折りました。折った鶴を組み合わせ、花びらに見立て立体的な「菊の花」を作りました。探検隊と長寿学園のペアに高校生ボランティアがサポートし、皆さん苦戦しながらも楽しく折り紙ができました。

最後に完成した菊の花の作品を囲んで全員で集合写真を撮りました。共同で作った作品は11月3日(金)から埴町営体育館で開催する埴町文化祭の美術展で展示します。ぜひ、ご覧ください。

■問い合わせ先
生涯学習課 ☎43-2644
埴町公民館 ☎43-0320

はなわ探検隊 第5回活動
「長寿学園との合同活動」



記録更新に挑戦



記録会に参加の皆さん

★今後のスケジュール★

- 12月15日(金)
第12回埴町長杯カローリング大会兼
第14回B&G埴海洋クラブカローリング大会
- 12月17日(日)
ノルディックウォーキング教室
～サンタウォーク～

★NPO法人はなわスポーツクラブ★

埴町大字埴字桜木町80 (埴町営体育館内)
メール hanawa.fcs@gmail.com
http://hanawa-fcs.jp
☎ 57-6589 FAX 57-6587

10月11日(水)、埴町営野球場で、令和5年度グラウンド・ゴルフ教室記録会を開催しました。8ホール2ラウンド周り、打数が少ない人が勝利します。45人の参加者は、日頃の練習の成果を発揮しようと記録更新に挑戦しました。結果は、左記の通りです。

当クラブでは、毎週水曜日の午前9時30分から2時間ほど、野球場でグラウンド・ゴルフ教室を行っています。初心者の方も大歓迎です。

【優勝】 渋谷 文雄 (台東)
【準優勝】 高柳 伸一 (湯岐)
【第3位】 鴨志田 浩巳 (植田)
【第4位】 諏合 進 (伊香)
【第5位】 近藤 久子 (常世北野)
【第6位】 青砥 一四 (伊香)

グラウンド・ゴルフ教室
記録会を開催しました

コンビニ交付サービスがスタートしました！

10月16日(月)から、マイナンバーカードを使用して、全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機で住民票の写し等が取得できるようになりました。是非ご利用ください。

【取得できる証明書と手数料】

取得できる証明書	取得できる方	交付手数料	備考
住民票の写し	本人及び同一世帯の方	1件 200円	除票及び住民票コード・マイナンバー入りは取得できません。
印鑑登録証明書	本人のみ (印鑑登録している方)		埴町に印鑑登録されている方
課税証明書 所得証明書	本人のみ (1月1日時点で埴町に住民登録されている方)		最新年度分のみ

※上記以外の各種証明書は、役場窓口や郵便請求で取得できます。

【利用できる方】

埴町に住民登録されている方で、利用者用電子証明書が搭載されたマイナンバーカードをお持ちの方

【利用できる時間】

午前6時30分から午後11時まで

※年末年始(12月29日～1月3日)及びメンテナンス日を除く

【利用できる店舗】

全国のセブンイレブン、ミニストップ、ローソン、ファミリーマートなど

※マルチコピー機(キオスク端末)を設置している店舗で利用できます。

【注意事項】

- ・利用できるのは、マイナンバーカードをお持ちの方本人のみです。
- ・マイナンバーカードの交付当日は利用できません。翌日から利用可能となります。
- ・暗証番号を連続3回間違えてしまうとロックがかかり、コンビニ交付が利用できなくなります。ロック解除には役場窓口での暗証番号再設定手続きが必要となります。
- ・利用者用電子証明書の有効期限が切れている場合は利用できません。役場窓口で更新の手続きが必要となります。
- ・以下のカードでは、コンビニ交付を利用できません。
住民基本台帳カード、通知カード、在留カード、印鑑登録証
- ・利用後のマイナンバーカード及び証明書のお取り忘れにご注意ください。

■問い合わせ先 町民課 住民係 ☎43-2114



健康推進だより 100

新型コロナワクチン 令和5年秋開始接種について

令和5年10月10日現在、国からのワクチンの配分量が不十分であるため実施方法等を変更します。

■重症化リスクの高い方(65歳以上の方、基礎疾患を有する方)を優先して接種日をご案内します。64歳以下で、基礎疾患のない方は、ワクチンの追加配分が決定次第、通知します。

■実施方法及び実施場所	・個別接種(埴厚生病院または車田病院) ・集団接種(埴農村勤労福祉会館)
■実施期間	令和6年3月まで
■申込方法	・所定の接種申込書(黄色の用紙)を提出してください。 ・すでに郵送しました「令和5年秋開始接種」の封筒に接種申込書を同封しています。
■その他	・申込期日(令和5年10月25日)は過ぎましたが、接種希望の方は先に郵送しました申込書を必ず郵送してください。

■問い合わせ 埴町新型コロナワクチン専用ダイヤル ☎0247-57-5799

新刊案内



「ツクサナツコの一生」

ますだ ミリ/著
新潮社

●内容

32歳漫画家志望のナツコは父と二人暮らし。日々のモヤモヤ、父とのことなど「ナツコのいま」が描かれていて、内容の深さに何度も読み返したくなる一冊です。

図書館からのお知らせ

11月のテーマ



「なまえのないねこ」

たけきた ふみこ/文
まちだ なおこ/絵
BL出版

●ものがたり

表紙に描かれているのはキジトラ模様の野良ねこです。町のねこには名前があるのに、このねこにはありません。そこで自分で名前を探し始めますが、雨宿りをしていた時に本当に求めていたものに気づきます。それは・・・

【図書館の開館・休館情報11月】

- 開館時間 火曜日から土曜日・午前10時から午後7時まで
日曜日・祝日・・・午前10時から午後5時まで
- 休館日 6日(月)、13日(月)、20日(月)、24日(金)、27日(月)、30日(木)
※30日(木)は図書整理日です。

いぬ・ねこの本
図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。その中から一冊の本を紹介いたします。
なお、読みたい本が貸出し中の場合は予約もできます。

情くらしの報の

◆埴町役場の電話番号(代表)
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】
総務課 43-2111
町民課 43-2113
43-2114
健康福祉課 43-2115
(高齢者支援係) 43-2227
地域包括支援センター 43-2224
農林推進課 43-2118
まち振興課 43-2112
まち整備課 43-2117
生活環境課 43-2148
会計室 43-2149
議会事務局 43-2150
農業委員会 43-2119
学校教育課 43-4050
生涯学習課 43-2644
公民館 43-0320
あぶくま高原美術館 42-2510
図書館 43-0808
学校給食センター 43-0188
はなわこども園 57-8700
笹原幼稚園 43-0601
東白衛生組合 43-0378

おくやみ申し上げます

9月16日から10月15日までの届け出
亡くなられた方 年齢 住所
鈴木 一重 88歳 湯岐
小峰 キク 80歳 那倉
中野西保久 79歳 本町
近藤 永一 89歳 常世北野
荒川 英盈 88歳 代官町
星 スイ子 93歳 田野作
※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口へ申し出てください。

不審な電話にご注意ください!!



「あれ?おかしいな」と思ったら
白河市消費生活センター
☎0248-22-1133
埴町役場まち振興課
☎43-2112



カメラ
ひとくち
30回

よくかむといいことがたくさんあるよ

入札情報



※くらしの情報に掲載するお知らせは、掲載時点をのぞき、最新の情報です。新型コロナウイルスの影響で、延期されることがあります。詳細は各実施団体にお問い合わせください。

自筆証書遺言書保管制度に関する説明会を開催します

福島地方法務局 供託課

自筆証書遺言書を作成した本人が、法務局に遺言書の保管を申請できる制度です。
本制度を利用すると、遺言書の紛失、改ざん等を防止できるほか、家庭裁判所の検認手続も不要となります。
ご自身の財産を大切な人へ確実に託す方法の一つとして、自筆証書遺言書を検討される際には、説明会にご参加ください。
■日時: 11月14日(火)/12月12日(火)/令和6年1月10日(水)/2月6日(火)
午前10時~午前11時(各日1回で終了)
※説明会終了後に、司法書士による無料相談会を開催します。
※説明会予約時に先着順にて申込を承ります。
■場所: 福島地方法務局白河支局(白河市郭内1-136)
■問い合わせ先: 福島地方法務局 供託課 ☎024-534-1971

介護に関する初心者向けの研修が開催されます

一般社団法人福島県介護福祉会

介護に関する基本的な知識、仕事に携わるうえで基本的な技術を学ぶことができます。就労の相談にも応じます。
■日時/内容: 12月2日(土) 午前9時30分~午後3時30分
介護に関する基礎知識・介護の基本・障害への理解
・12月3日(日) 午前9時30分~午後4時30分
基本的な介護の方法/ボディメカニクス杖歩行・食事・移乗・移動・排泄介助
・12月9日(土) 午前9時30分~午後4時30分
認知症への理解・介護における安全管理
・12月10日(日) 午前9時30分~午後3時30分
基本的な介護方法: 入浴介助・衣類着脱介助・整容
就職説明会
■場所: 中島村生涯学習センター輝ら里(中島村滑津二ツ山28-10)
■問い合わせ先: 一般社団法人福島県介護福祉会
☎024-983-1848

陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集中です

自衛隊福島地方協力本部

◇推薦
■応募資格 男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等で顕著な実績を修め、学校長が推薦する者
■受付期間 12月1日(金)まで
■試験期日 1次 1月6日(土)~8日(月) 2次令和6年1月18日(木)
※1次試験はいずれか1日を指定されます。
◇一般
■応募資格 男子で中卒(見込含)17歳未満の者
■受付期間 令和6年1月5日(金)まで
■試験期日 1次 1月13日(土)・14日(日)
2次 令和6年1月25日(木)~28日(日)
※いずれか1日を指定されます。
◇推薦及び一般共通
■試験会場 受付時にお知らせします。
■入隊時期 令和6年4月上旬
■問い合わせ先 自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所
☎0248-24-0372



モモろう君

埴町文化講演会を開催します

埴町教育委員会 生涯学習課

『行列のできる相談所』などのテレビでおなじみの菊地幸夫弁護士を講師に招き、『出会いの人生から学んだこと~子どもに寄り添える心を育てる~』と題した講演会を開催します。
■日時: 11月26日(日) 午後2時開演
■場所: 埴町公民館2階大研修室(埴町大字埴字桜木町80)
■対象者: 埴町在住の高校生以上の方
■申込方法・期限: 11月10日(金)までに公民館窓口の専用申込書で受け付けします。
■受付時間: 午前9時~午後8時(日・祝・月曜日は午後5時まで)
※200人を超えた場合は抽選し、当選者にのみ11月14日(火)以降、入場券を郵送します。
■問い合わせ先 埴町教育委員会 生涯学習課 ☎43-2644

シニア向けのはじめてのスマホ・タブレット教室

総務課 企画情報係

電源の入れ方や文字の打ち方などの基本操作や、インターネット検索、LINE(ライン)などの便利な機能を、わかりやすく丁寧に解説します。同世代の仲間と一緒にスマートフォンやタブレットを体験してみませんか。
■対象: 埴町在住の65歳以上の方(先着15人)
■内容: 基本操作・インターネット検索・LINE(ライン)の使い方
■日時: 12月6日(水) 午後2時45分~午後4時45分
■場所: 埴町公民館1階第1会議室(埴町大字埴字桜木町80)
■準備物: 教室用端末(iPhone)を用意しています。※ご自身の端末でも可能
■申込方法・期限: 11月29日(水)までに下記にお電話いただくか、窓口にお声がけください。
■問い合わせ先 総務課 企画情報係 ☎43-2111

住生活総合調査にご協力ください

住生活総合調査事務局

12月1日(金)、この調査は、居住環境を含めた住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度等を総合的に調査し、住生活基本法に基づく住生活の安定・向上に係る総合的な施策を検討・推進する上で必要となる基礎資料を得ることを目的に、国土交通省が実施する5年周期の統計調査です。
今回は、10月に実施された住宅・土地統計調査(総務省)にご回答いただいた世帯の中から一部を抽出し、全国で約10.8万世帯を対象に行われ、栃木県でも、一定の抽出方法により無作為抽出された世帯の皆様へ回答をお願いすることとなっています。
調査票は11月下旬から対象世帯に郵送にて配布されます。対象となった皆様には重ねてお手数をおかけすることとなりますが、御協力のほどよろしく願いいたします。
■問い合わせ先: 令和5年住生活総合調査事務局 ☎0120-169-037
■受付時間: 火曜日~土曜日の午前10時~午後6時 ※日曜日・月曜日除く

ひとりで悩まずにご相談ください

白河人権擁護委員協議会

特設人権相談所を開設します。人権に関することでお悩みのある方に、人権擁護委員が個別にお話をお聞きします。秘密は守られますので安心して相談にお越しください。
■相談内容: ○日常生活全般 ○いじめ ○差別 ○虐待 ○セクハラ ○名誉棄損 ○配偶者やパートナーからの暴力 ○プライバシー侵害等
■日時: 12月8日(金) 午前10時~午後3時
■場所: 埴町農村労働福祉会館(埴町大字埴字大町3-19)
■問い合わせ先: 福島地方法務局白河支局 ☎0248-22-1201(内線3) 町民課 住民係 ☎43-2114

園児募集

はなわこども園
笹原幼稚園

11/22日(水)
申込受付
開始

【募集定員】

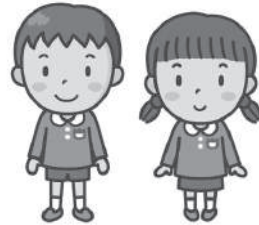
- はなわこども園
 - ≪保育部≫ 90人
 - ※生後6ヵ月から2歳まで
 - ※下記、入園条件に1つでもあてはまり、乳児は粉ミルクを飲むこと
 - ≪幼稚部≫ 年少児(3歳児) 60人
 - 年中児(4歳児) 若干名
 - 年長児(5歳児) 若干名
- 笹原幼稚園
 - 年少児(3歳児)
 - 年中児(4歳児)
 - 年長児(5歳児) 定員を満了すまで

【入園条件】 ※原則、町内に住所を有する方

- はなわこども園 ≪保育部≫
 - 保護者の就労、母の妊娠・出産、保護者の疾病・障がい、長期入院中の同居親族の介護・看護、求職活動、就学、虐待やDVのおそれがある場合など
- はなわこども園≪幼稚部≫ および 笹原幼稚園
 - ・年少児(3歳児)
 - 令和2年4月2日から令和3年4月1日までに生まれた子
 - ・年中児(4歳児)
 - 平成31年4月2日から令和2年4月1日までに生まれた子
 - ・年長児(5歳児)
 - 平成30年4月2日から平成31年4月1日までに生まれた子

【申込みの手続き方法】

- (1) 申込書類の設置場所(11月6日(月)から)
 - はなわこども園 笹原幼稚園
 - 学校教育課(教育委員会) 役場窓口
- (2) 申込書類の提出先
 - はなわこども園 笹原幼稚園
 - 学校教育課(教育委員会)



【募集期間】

11月22日(水)から12月8日(金)の午前9時~午後5時
※ただし、期間中の土日、祝日は除く

【その他】

- ・不明な点は、学校教育課(教育委員会)または、はなわこども園にお問合せください。
- ・この募集は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの入園期間ですので、この期間に入園を予定される園児は申し込みをお願いします。
- ・保育部は、在園児でも申込書の提出が必要です。また、提出書類をもとに入園審査があります。審査の結果、入園継続できない場合もあります。
- ・幼稚部と笹原幼稚園は、在園児の申込書の提出は、必要ありません。

■問い合わせ先

学校教育課 学校教育係 ☎43-4050
はなわこども園管理係 ☎57-8700
笹原幼稚園 ☎43-0601

令和5年度埴町低所得者世帯給付金を支給します

電力・ガス・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、「令和5年度埴町低所得者世帯給付金」を支給します。

【対象世帯】

- 令和5年6月1日現在(基準日)の住民登録上の世帯のうち、
- ① 世帯員全員が、令和5年度市町村民税(住民税)均等割が非課税の世帯
 - ② ①以外の世帯で、令和5年中に予期せず収入が急変し、世帯員全員が住民税均等割が非課税である世帯と同様の事情があると認められる世帯
 - ※①②いずれの世帯も、世帯員全員が令和5年度住民税が課税されている者の被扶養者のみからなる世帯を除きます。

【支給額及び支給方法】

一世帯につき**3万円**を、原則基準日当時の世帯主様へ支給します。
※当時の世帯主様がお亡くなりになられている場合は、その後の世帯主様へ支給します。

【手続き】

- 上記①の世帯(非課税世帯)：町より世帯主様へ書類をお送りしますので、内容をご確認いただき**ご返信ください。**
- 上記②の世帯(家計急変世帯)：申請が必要となりますので、役場窓口へご来庁いただくかホームページより申請書を取得いただき、必要書類を添えてご提出ください。
※審査がありますので、予めご承知願います。

【支給時期】

支給要件の確認や申請書類の審査が終わり次第、11月中旬頃より順次支給を開始します。

【申請書等の提出期限】

令和6年1月31日(水)
※令和5年内の支給をご希望される場合は、支給手続きの関係から令和5年12月21日(木)までに書類をご提出ください。
◎本給付金は、国の「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援交付金」を活用し実施するものです。

■問い合わせ先 総務課 財政係 ☎43-2111

埴町の未来はあなたが作る!

埴町職員(民間企業等職務経験者)採用候補者試験を実施します

詳細は、町のホームページでもお知らせします。

行政職・保健師

■問い合わせ先 総務課 総務係 ☎43-2111

職種	受験資格	採用予定者数	試験日	試験内容
行政職	・昭和53年4月2日以降に生まれた方 ・民間企業等における職務経験を5年以上有する方	若干名	11/25 (土)	教養試験 ・ 適性検査
保健師	・昭和53年4月2日以降に生まれた方で保健師の免許を有する方又は令和6年3月までに取得見込みの方 ・民間企業等における職務経験を5年以上有する方	1名程度		

- ◆試験の時期
 - ・第一次試験 令和5年11月25日(土)
 - ・第二次試験 合格者に別途通知
- ◆試験会場
 - ・第一次試験 埴町防災センター会議室
 - ・第二次試験 合格者に別途通知
- ◆試験の方法
 - 試験職種に応じた学力試験を行います。
 - ・第一次試験 教養試験・適性検査
 - ・第二次試験 面接・作文試験

- ◆受験の手続き
 - (1) 申込用紙の請求 埴町役場で直接受領するか、町のホームページからダウンロードしてください。
 - (2) 受験申し込み方法 申込用紙に必要事項を記入し、84円切手を貼った自分宛の返信用封筒とともに提出してください。

- ◆受付期間
 - 令和5年11月15日(水)までの土日を除く午前8時30分から午後5時15分まで。
 - 郵送による提出の場合は、11月13日(月)までの消印のあるものに限りです。

福島県最低賃金

令和5年10月1日
時間額

900円

前年比
42円UP

最低賃金とは、働くすべての人に最低額を保障する制度です。



最低賃金に関する特設サイト



労働基準監督署

最低賃金に関するお問い合わせは福島労働局または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください



ストレッチで身体をほぐしました

楽しく元気アップ教室 第2期が始まる

9月21日(木)、福祉会館で、楽しく元気アップ教室の第2期が始まり、参加者11人、介護予防ボランティア8人が参加し、開講式が行われました。

開講式後に、健康運動指導士の本多美穂さんの指導で、ストレッチ、筋力アップ運動、エクササイズなどで身体を動かし、心地よい汗をながしました。

第2期は、11月までの間に計6回、行われる予定です。



ゲートボールを楽しむ参加者

埴町長旗ゲートボールが開催

9月27日(水)、町営グラウンドで、8チームが参加し、第65回埴町長旗争奪秋季ゲートボール大会が行われました。

開会式では、宮田町長が「元気づくり、健康づくりのためにこれからも大会を続けていきたい。上位入賞を目指して頑張ってもらいたい」とあいさつしました。

試合は2つの場所に分かれて行なわれ、参加者は和やかにゲームを楽しみました。

優勝は板中Bチームでした。



林口貴志商品化事業化プロジェクト室長(右)と宮田町長

小水力発電の実証実験に関する基本協定を締結

9月27日(水)、埴町は、県が推進する『再生可能エネルギー推進ビジョン2021』と『埴町ゼロカーボンシティ宣言』の理念に基づき、町内の小水力発電の実現について、可能性の検証、電力の用途探索や事業化に向けた取り組みを行なうため、日本軽金属株式会社(東京都)と協定を締結しました。



講座を受講する参加者の皆さん

はなまるはうすで埴厚生病院による出前講座

9月26日(火)、埴町子ども第三の居場所「はなまるはうす」で、埴厚生病院 倉橋祐次看護師を講師に迎えての出前講座を行いました。

講座の内容は『知っておきたい子どもの感染症』と題し、新型コロナウイルスをはじめとした感染症から子どもたちを守るための予防策などでした。はなまるはうすのスタッフと放課後児童クラブ支援員、学校教育課の職員、合わせて20人が受講しました。



いつもでもお幸せに - 埴町結婚お祝い金贈呈式 -



宮田町長と出席した皆さん

5組に祝金が贈呈されました

9月21日(木)、防災センターで、結婚祝い金贈呈式が行われ、宮田町長から出席した3組に祝金とフラワーアレンジメント、フラワーボックスが手渡されました。

宮田町長は「埴町は、住みやすい町づくりを目指し、さまざまなことに取り組んでいます。未長く埴町で暮らしていただきたい」とあいさつしました。

《結婚祝い金受贈者》

- 上妻 瑞輝さん・夏希さん(西河内)
- 佐藤 圭介さん・真耶さん(上石井)
- 鈴木 裕範さん・芳美さん(伊香)
- 関根 大地さん・優紀さん(上渋井)



小松選手(中)、宮田町長(左)、秦教育長

三段跳で全国大会へ

9月25日(月)、役場応接室で、JOCジュニアオリンピックカップ第17回U18/第54回U16陸上競技大会に出場する帝京安積高校1年小松翔選手(上石井)に激励金が手渡されました。

小松選手は、9月9日から11日にとうほう・みんなのスタジアム(福島市)で開催された第63回福島県高等学校新人陸上競技大会の男子三段跳で1位、走幅跳で4位の好成績を収めました。小松選手は「全国大会では自己ベストを目指します」と抱負を述べました。



鈴木さん(右)、宮田町長

英語弁論大会で3位入賞

9月26日(火)、役場応接室で、第75回福島県高等学校英語弁論大会I部で3位に入賞した鈴木慧祐さん(光南高校3年)が、宮田町長に入賞を報告しました。

鈴木さんは祖母の影響で、幼い頃からハリウッド映画や洋楽に囲まれて育ち、英語に興味をもったそうです。将来は、映画翻訳を学び、日本の映画を世界中に広めていくことを目指しています。

塙町チームがベスト16に進出 第17回市町村対抗福島県軟式野球大会



みんなでつかんだベスト16

第17回市町村対抗福島県軟式野球大会が行われ、塙町チームがベスト16に進出しました。

9月10日(日)、県営あづま球場での1回戦は12対3で湯川村にコールド勝ちし、9月23日(土)、同球場での2回戦は第7回大会優勝の白河市を逆転サヨナラ勝ちで下しました。

3点差で追う最終の7回、石井安彦監督(上石井)、選手一同が「4番まで回そう」とチームを盛り上げ、4番鈴木裕範選手(伊香)が1死満塁から左中間に2点適時打を打ち、同点に追い付きました。続く5番の和知雅之選手(伊香)が右前にヒットを打ち、6対5の逆転サヨナラ勝ちを決めベスト16に進みました。

続く3回戦は9月24日(日)にしらさわグリーンパーク野球場で行われ小野町と対戦し、5点を先制され、最終回に2点を返しましたが、2対5で惜しくも敗れました。



ヒットを打つ和知雅之選手



クロスプレーの笹嶋啓人選手(中央)



好投の金澤翔太投手

地 活動記録

域おこし協力隊



未来を見据えた選択のきっかけに

塙町地域おこし協力隊の齋藤詩乃です。福島県立白河実業高等学校校舎で、廃校となる塙校舎生徒へ！工業の未来を担う高校生へ向けた特別講義「未来への扉を開く工学と製造業の魅力」を開催しました。登壇者に『福島工業高等学校(福島高専)』電気電子システム工学科准教授 橋本慎也氏、『Space Connect株式会社』代表取締役兼CEO西田佳史氏を迎え、今後の未来を見据えた工学の重要性と製造業の魅力について生徒の皆さんにお話しいただきました。

塙校舎は閉校まで残り2年を切り、学生の皆さんの地域に向けた恩返しのプロジェクトなど、高校生主体での様々な活動が行われています。福島や近隣地域の工業分野を支えてきた旧塙工業高校の最後の卒業生となる皆さんに向け、体験授業を

企画・開催しました。西田氏からは海外インターンを経て、今後の未来を担う製造業に重要性を感じ宇宙産業に携わっている経験より、自分の『好き』を見つけたこと的重要性、勉強している専門知識の価値や製造業界でのキャリアの築き方について講義いただきました。橋本先生からは再生エネルギーに関する研究分野にて専門的な知識を有し、福島県内でいくつもの体験授業を開催している経験より、ソーラーカーの仕組みを理解する体験授業をしていただきました。実際に外に出てソーラーカーを走らせたり、太陽光発電の機械を見たりと普段の授業ではできない体験ができました。

講義は一からの企画・運営でとても大変でしたが、母校の先生や、友人の西田さんにご登壇いただく等、

多くの方に支えられながらできたイベントで、私自身とても良い経験となりました。講義実施後に生徒の皆さんからいただいた感想では、「この講義を機に「日頃学んでいる工学や宇宙について興味湧いた」、「普段とは違う体験型の講義で楽しかった」等、ポジティブな声をたくさんいただきました。嬉しかったです。今後も高校生や学生の皆さんの選択のきっかけづくりに携われるよう活動を頑張っていきます。



さいとうしの
齋藤詩乃さん
福島県郡山市出身の26歳。高専出身。前職は化学メーカーに勤務。全国高専会の事務局に参加する等、自身のキャリアから、「工学や地域課題×教育」のテーマでイベントを企画している。昨年度は高校生視点から地域を盛り上げる870クリエイタープロジェクトを企画運営。

ダリア切り花コンテストが開催されました

9月15日(金)、湯遊ランドはなわで、ダリア切り花コンテストが開催されました。

開会式では、宮田町長が「皆さんが大事に育てた花を出品いただき、ありがとうございます」とあいさつしました。その後、宮田町長を審査委員長に5名による審査が行われ、大輪の部22点、中輪の部100点、計122点の中から各賞を選出しました。入賞者一覧は以下の通りです。



大輪の部・最優秀賞 中輪の部・最優秀賞

- | | | |
|---|--|--|
| 《入賞者》
〔大輪の部〕
最優秀賞
吉田 キミ子 (伊香)
優秀賞
佐川 栄男 (台宿) | 〔中輪の部〕
最優秀賞
小林 哲男 (台宿)
優秀賞
小野 ツネ (本町)
鈴木 和 (伊香)
木村 恒夫 (台宿)
二見 安亮 (柳町)
鈴木 昭二郎 (台宿)
小澤 美津子 (桜木町)
金澤 フク (植田)
近藤 ミヨ (桜木町)
吉成 キヨエ (植田) | 東日報賞
金澤 終子 (植田)
夕刊はなわ賞
小澤 富士雄 (桜木町)
塙タイムス賞
戸井田 洋 (台宿)
塙町社会福祉協議会賞
木村 恒夫 (台宿)
湯遊ランドはなわ賞
篠田 スミ子 (植田) |
|---|--|--|



フィビーさん

私たちはこれまでたくさんの20代、30代の家族に会ってきました。そのほとんどの人たちがお子さんがいまいましたが、森や山に行くとなったとき、まず両親が自然を怖がることがあります。なぜなら両親が子どものころに森や山に行く事を経験していないからです。両親が怖がる子どもも怖がります。子どもの頃から自然に触れた方が良いと思います。

また、近いところばかり見て、外の遠い景色を見る機会が少なくなっています。海外では、調子が悪くなって医者に行く、葉の代わりに自然に行きなさいと指導されることがあります。このことは、カナダはじめ色々



塙町から新たな土地へ向かいます。

自然と人間の関係というのは、3種類に分かれています。1つ目は『(自然と)闘う人』、2つ目は『(自然からの)被害を受ける人』、3つ目は『(自然を)守る人』です。この3種類になるべきではないと思います。自然と共に生きるべきであって、3種類に分かれるのは間違っています。

私たちがスロライフを提唱しています。素晴らしい自然に囲まれたこの町の幸せは身近な自然の中、そして自分自身の中にあると思います。

近年、先進国で増えているADHD(注意欠如・多動症)も自然に触れることで、精神的なバランスをとることができるようになり、改善することが実証されています。日本の森林浴は同じような効果があると思います。自然に触れることは、レクリエーションだけでなく、精神的な面でも大切なことです。いま世界の人々の生き方はどんどん早くなっています。メデイテーション(瞑想)や、ただ何もせずゆっくりぼーっとすることでちゃんとした判断や決断ができるようになるはず。みんなせかせか働いているけど、効率よく成果をあげることができていないのではないのでしょうか。忙しいから逆に気がつかないことがあると思います。

パッシュ・ファミリー -Pasche Family-
2010年から自転車で世界中をめぐる旅を始めたスイス人のグザヴィエ&セリーヌ夫妻。2010年から2015年までは"Swiss Alps to Southern Alps"と題し、生まれ故郷スイスからニュージーランドまでを自転車で走破。その途中、2013年にマレーシアで娘のナイラちゃんが誕生。2015年にニュージーランド到着後、いったんスイスに帰国し、2016年の夏から、"The Great Northern Horizon"を北海道からスタート。2017年8月には、2人目の娘、フィビーちゃんがマレーシアで誕生。彼女たちは、両親とともに旅をしながら、訪れた各国の文化を肌で感じ、たくましく成長しています。パッシュファミリーは、世界中で自らの経験について講演活動をしなが、家族で旅を続けています。

撮影：芳賀元昌 インタビュー・構成：下島知里



久慈川サイクリングロードを走りました。



ナイラさん

翌16日(土)に、パッシュ・ファミリーから『自然との共生について』をテーマに、お話しを伺いました。※パッシュ・ファミリーは英語でお話します。出来るだけ彼らの真意が伝わることに拘り、直訳に近い形で掲載しました。

自然とともに生きる

私達は自分たちが実際に体験したことに基づいて、お話しをします。まずは人生において大切な2つのことをお話しします。1つ目は『もつとシンプルに生きること』。2つ目は『子どもをもつと自然に連れて行くこと』です。



Interview

ジャパンエコトラック公式アンバサダー パッシュ・ファミリー

グザヴィエさん

世界中を自転車で旅してきたスイス人家族パッシュ・ファミリーが5月から11月末までの約7か月間、ジャパンエコトラックの登録エリアを自転車で周回中です。

ジャパンエコトラックとは、アウトドア大手のモンベルが行っている事業で、日本各地の豊かで多様な自然を体感し、アウトドアに適した地域の整備・情報発信を行なっています。東白川郡も令和3年度からジャパンエコトラックに認定されています。

9月15日(金)には、塙町にも立ち寄り、シロ・カフェ(川上)で、これまで旅してきた世界各地の写真や映像を交えながら、旅についてお話しするスライドショー&トークショーを開催しました。



セリーヌさん

随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

すずき あゆみ
鈴木 歩さん(柳町)

職業：自営業
趣味：絵を描く ゲーム
好きな言葉：初志貫徹
好きな飲み物：ハイボール
好きな事：お風呂

SUZUKI AYUMI



「めぐりめぐる」

この度、天沼結さんからのバトンを引き継ぎました鈴木歩と申します。せっかくの機会なので、思うところを書いてみたいと思います。
私が東京に行くとき家を出たとき、実際にはわかりませんが、両親はきっと『この子は埴町には帰ってこない』そう思ったのではないかと思います。
上京し、美容学校を卒業後、都内で就職し、そこで夫と出会い、子供を授かり地元に戻ってきて17年、あつというまでした。今ではヘアアラウンジチークという美容室を夫婦でオープンし、試行錯誤しながらも運営しています。実家が自営業だったこともあり『いつか自分のお店を持ちたい』と考えたことは自然なことでした。子供の頃、両親は休みなく働き(商店街の方で本場に働き者!!)、よく飲み(主に父)、よく食べ(主に母)、平穏で幸せな家庭であったと今、子育てをしながら感じます。

さて、我が家の娘も高校2年生になりました。ついにこの時が来てしまいました。
『あなた進路どうするの?』
答えは『東京の学校に行きたい!!』でした。
『そうでしょう、そうでしょう』
とてもよく解ります。私もそうでしたから。

『行きたい所に行ってもいいけどよく考えて決めなさい』
何とかこの言葉を言ってあげられそうです。私たちが両親にそう言うつもりでええように。
子離れ、親離れと言いますが、実際はさみしいものですね。でもそうは言うていられます。家にはもう1人、控え選手(息子)が居ますから!!
自分が上京した時も、地元に戻ってきて家庭を築いた時も、何とか楽しくやっていくことができたのは、家族、友人など沢山の支えがあった事。私がそうしてもらった様に、今度は私達が強いつながりになり、子供たちには素敵な友人が増え、沢山の良い出会いがあるようにと願うばかりです。
両親もあの時、きっとそう思っている。両親もあの時、きっとそう思っている。

今回は鈴木純一さん(伊香)です。



令和5年度 埴町しあわせ金婚夫婦表彰式



15組の夫婦を表彰しました

9月21日(木)、町防災センターで、しあわせ金婚夫婦表彰式が行われました。今年度は15組の夫婦が結婚50年目を迎えました。

宮田町長は「結婚50周年の節目を迎えられた皆さん、いつまでも人生を楽しんでください」とあいさつしました。

出席者には表彰状と記念品が贈呈されました。

出席者を代表し、七宮貞勝さんが「金婚式を迎えられたことは大変喜ばしいことです。支えてくれた妻に感謝をし、これからも夫婦仲良く、健康に過ごしていきたい」と挨拶しました。



男性最高齢者へ記念品贈呈

9月26日(火)、町内男性最高齢者の下重昇さん(99歳・川上)への記念品贈呈式がご自宅で行われました。式には、下重さんと長男ご夫婦が出席しました。下重さんはデイサービスを利用せず自宅で元気に過ごしています。食事は好き嫌がなく3食食べています。特にうなぎと茶碗むしが好物で、晩酌と一緒に楽しんでいるそうです。

下重さんは「近所の人に会うと『じいちゃん元気かい』と声をかけられる。町民の皆さんに愛されて幸せ。家族もよく面倒を見てくれていつも感謝している」とおっしゃいました。



下重さん(右から2人目)、宮田町長と長男夫婦

こんにちは赤ちゃん

9月16日から10月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
高木 結菜	高木 忠	高木 里沙	10/13	那 倉

心温まる 寄付に感謝



協業組合福島県南環境衛生センターは創立50周年を記念して、町に100万円を寄付しました。

- ・寄付された方 本多 昌雄 様
本多 幸雄 様
- ・寄付された日 10月2日(月)
- ・金額 1,000,000 円



【お詫びと訂正】

前回の広報はなわ10月号(発行日:令和5年10月1日)の「令和4年度 埴町の決算」の「公共下水道事業特別会計」(P.4)の記事で一部間違いがありました。正しくは「総務費」が「12,218」、「事業費」が「819」、「公債費」が「8,854」、「計」が「21,891」です。お詫びして訂正いたします。



ポスターが貼られたお店で使えます



各世帯に配布されるエール商品券

塙町エール商品券

一人1万5千円分を配布します

家計と町内事業者を応援

新型コロナウイルス感染症は、新型コロナウイルス感染症(いわゆる2類相当)から5類感染症になり、季節性インフルエンザと同じ分類となりましたが、依然として収束が見通せない状況であり、物価上昇による家計の負担が増加しています。

町民の皆さんの家計の応援と町内事業者の応援のため、町では、町内のお店などで利用できる商品券『塙町エール商品券』を町民一人あたり1万5千円分お配りします。対象者は、10月1日現在、町に住居登録している方ですが、10月2日から令和5年12月31日までに出生により町に住居登録されたお子さんにも商品券をお配りします。

誰がもらえるの

10月1日現在、町の住民基本台帳に登録されている方が対象です。令和5年12月31日までに出生し、住民基本台帳に登録されたお子さんにも、1万5千円分の商品券をお配りします。該当のお子さんには、随時、エール商品券をお渡しします。

いつもらえるの

11月1日(水)に発送予定です。全世帯に届くには10日程度かかります。

どうやって配るの

郵便局のゆうパック(オレンジ色の封書)で世帯ごとにお送りします。受け取りにはサインが必要です。

休日の当番医

11月5日(日)	深谷クリニック ☎ 33-3223	11月12日(日)	車田病院 ☎ 43-1019
11月19日(日)	おおひら整形外科 ☎ 33-9468	11月23日(祝木)	塙厚生病院 ☎ 43-1145
11月26日(日)	木村医院 ☎ 46-3528	12月3日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018

町の人口 8,006人(10月1日現在)

男性3,967人(-10名) 世帯数3,286(-5)
女性4,039人(-9名) ※()内は前月比
※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

今月の納税など

固定資産税 4期
国民健康保険料 5期
介護保険料 5期
後期高齢者医療保険料 4期
上下水道料金 11月分
納期限 11月30日(木)

口座振替日は11月27日(月)です



塙町フェイスブック



塙町ツイッター



塙町インスタグラム



塙町ホームページ



塙町のSNS

編集後記

物価高やイスラエル情勢など暗いニュースが多い中、とりわけ若い世代の活躍には目を見張るものがありました。大谷翔平選手のメジャーリーグのホームラン王、藤井聡太騎士の史上最年少での八冠達成など、いつの時代にも新しい才能は芽吹いていくのだと感じます。

先日、笹原小学校の笹原フエスティバルでは、児童のスピーチが残った箇所は、感動しました。特に印象に残った箇所は、食品ロスについてです。日本は豊かになった反面、食品ロスが多いことも知られています。売るためにパッケージやキャッチコピーを重視するあまり、食べること感謝することが忘れられがちになっているように感じています。その児童は、食品ロスを減らすために、まずは自分ができることをやっていた、と言っていました。

若い世代の力強い言葉を聞くことができ、頼もしく感じるとともに、自分自身も、若い世代がもっととっと活躍できるように、少しでも役に立ちたいと感じました。(わらしな)